

目 次

まえがき

1. 研究成果	1
1.1 樹木の管理と更新に関する研究.....	3
1) 道路緑化の評価手法と持続可能な目標設定・維持管理方法に関する研究 【道路調査費】	5
1.2 生物多様性の確保に関する研究.....	7
2) 地域環境特性に配慮したのり面緑化工に関する研究 【道路調査費】	9
1.3 良好的な景観の形成に関する研究.....	11
3) 歴史まちづくりの取組促進に資するプラットフォームの構築に関する研究 【国営公園等事業調査費】	13
4) 近代日本の都市基盤形成に影響を与えたオランダ人技師の計画技術の解明 【学術研究助成基金助成金】	15
1.4 公共空間の分析と計画に関する研究.....	17
5) 流域治水に資する緑地データの整備、活用に関する基礎的研究 【一般研究経費】	19
6) AI や IoT 等の新技術を活用したパークマネジメント手法に関する研究 【国営公園等事業調査費】	21
7) 新型コロナウィルスの感染防止対策を踏まえた公園等の計画・設計及び利活用に関する研究 【国営公園等事業調査費】	27
8) グリーンインフラ (GI) としての緑の評価手法及び整備・管理手法に関する研究 【国営公園等事業調査費】	33
2. 発表論文等*	35
2.1 論文・技術報告等	37
1) ロッテルダムにおける公共空間整備の実施体制と合意形成手法- Water Square Bentheplein の整備に着目して	39
2) 水戸市の部局間連携にみる弘道館・水戸城跡周辺地区の一体的な空間整備	47
3) 地域生態系の保全に配慮したのり面緑化における植生遷移と目標設定	53
2.2 学会・シンポジウム要旨	55
4) 倒伏危険性の高い街路樹の診断結果と精度検証	57
5) 道路空間再構築の実現に向けた計画・設計手法	59

6) 東日本大震災からの復興に係る公園緑地の整備・利活用－30の整備事例－	61
7) 都市における緑農環境保全・活用の計画・実現手法に関する調査研究	63
2.3 雑誌・特集記事等	65
8) 自然災害に対して緑とオープンスペースがこれまで果たした役割と今後の展開	67
9) 都市公園分野における新技術の導入に向けた動き	71
10) 海外における質の高い公共デザインの取組体制-国内の質の高い公共デザインの取組促進に向けた研究から-	75
11) グリーンインフラの機能評価手法の事例と実装に向けた課題	77
12) 街路樹における根上りの発生実態と要因	79
13) 防災公園の計画・設計・管理運営ガイドライン	83
14) 都市農地等の活用とその機能発揮を促すための事例紹介資料について	85
15) 都市公園におけるAIやICT等の新技術導入の動き	89
16) 街路樹の持続可能な目標設定と管理方法	93
2.4 出典	99
刊行資料(過去5年間)	103

※第2章に掲載した論文等は各団体から転載の許可を得て掲載しております。

なお、著作権は各団体に帰属するため、転載を禁じます。